

受理年月日	令和4年10月27日	所管委員会	生活環境委員会
番号	4年陳情第16号		
件名	市営地下鉄七隈線の博多駅延伸に伴う改善について		
陳情者	[REDACTED]		
分割送付	なし		
要旨	<p>現在、地下鉄では「天神・天神南」が改札口を一旦出場する乗換駅（以下「一旦出場乗換駅」という。）として設定され、空港線と七隈線の乗換えを可能としています。このような運用は決して特異なものではなく、例えば東京メトロや都営地下鉄で一旦出場乗換駅の運用がなされています。</p> <p>そこで、福岡市営地下鉄において現在運用中の「天神・天神南」の一旦出場乗換駅制度の存続と、あわせて、七隈線の博多駅直通運転開始に伴い新設される櫛田神社前駅と中洲川端駅の間も一旦出場乗換駅の「中洲川端・櫛田神社前」として設定し、七隈線と貝塚線、空港線の乗換えを可能とするよう提案いたします。</p> <p>「中洲川端・櫛田神社前」が一旦出場乗換駅となった場合のメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・七隈線と貝塚線のアクセスが格段に向上する。</li> <li>・現在でも地下鉄博多駅のホームの慢性的な混雑状況があり、「天神・天神南」に加え「中洲川端・櫛田神社前」の一旦出場乗換駅運用を行うことで、地下鉄博多駅への乗客集中がさらに分散され、利便性、安全性が確保できる。</li> <li>・川端商店街、キャナルシティ、リバレイン、中洲飲食街など近隣の商圈の活性化が期待できる。</li> </ul> <p>「中洲川端・櫛田神社前」が一旦出場乗換駅となった場合のデメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港線の中洲川端－博多駅間と相対する七隈線の櫛田神社前－博多駅間のキロ程に1.0キロメートルと大差があるため、乗換え可能路線の運賃計算方法（東京メトロ方式）に準拠し料金設定した場合に、運賃収入差損が発生するケースがある。</li> <li>・ICカード利用客の場合は、一旦出場乗換駅で一旦出場する際に全ての自動改札機を利用できるので、乗換え出場用自動改札機（緑色改札機）を通る必要はない。したがって、ICカード利用客のためには設備投資せずに運用が開始できる。ただし、必要度が高ければ切符利用客のために中洲川端駅と櫛田神社前駅に各1基の緑色改札機を設置することも想定しなければならない。</li> </ul> <p>また、東京メトロでは旅客運賃について、実際に乗車する経路にかかわらず、発駅から着駅までの最短のキロ程により計算するという割り切り方をしていますが、キセル防止策を設けています。この料金設定システムにより、首都圏の巨大地下鉄ネットワークで多数の一旦出場乗換駅を設けても運賃運用が円滑に機能していることから、福岡市営地下鉄でもこのシステムを適用することは可能だと考えられます。</p> <p>よって、以下の事項について陳情します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現在運用中の「天神・天神南」の一旦出場乗換駅制度を存続すること。</li> <li>2. 櫛田神社前駅と中洲川端駅の間も一旦出場乗換駅として設定し、七隈線と貝塚線、空港線の乗換えを可能とすること。</li> <li>3. 福岡市営地下鉄でも東京メトロの料金設定システムを適用すること。</li> </ol>		

2022（令和4）年10月27日

福岡市議会 議長殿 伊藤 嘉人 様  
（写送付；福岡市政記者室報道各社様）



市営地下鉄七隈線の博多駅延伸に伴う改善提案（陳情）

1. 序文

現在、地下鉄では「天神・天神南」が「改札口をいったん出場する乗換駅」（以下、「一旦出場乗換駅」と略称）として設定され、空港線と七隈線との乗換えを可能としています。

このような運用は決して特異なものではなく、例えば東京メトロ（旧営団地下鉄）では14駅、都営地下鉄では28駅もの多くの駅で「一旦出場乗換駅」の運用がなされています。

【注】別添資料の東京メトロ『営業のご案内』2022年10月現在版のp.6およびp.7参照。

【注】同資料p.6の表中の「乗換駅」で「虎ノ門・虎ノ門ヒルズ」とは銀座線虎ノ門駅と日比谷線虎ノ門ヒルズ駅との間を「改札口をいったん出場」して乗り換える駅として2駅を1組で表記。従って、福岡市の場合で「一旦出場乗換駅」を、空港線天神駅と七隈線天神南駅の間で表記するならば「天神・天神南」となる。なお、「上野」とは、銀座線上野駅と日比谷線上野駅とが同名ながら、直結通路が無いので「改札口をいったん出場」して乗り換える駅として「上野」の1駅名で表記。

2. 改善提案

福岡市営地下鉄において現在運用中の「天神・天神南」の「一旦出場乗換駅」制度の存続と、併せて七隈線の博多駅直通運転開始に伴い新設される櫛田神社前駅（仮称）と中洲川端駅との間も「中洲川端・櫛田神社前」（「一旦出場乗換駅」）として設定し、七隈線と貝塚線・空港線との乗換えを可能とするよう提案いたします。

なお、「中洲川端・櫛田神社前」が「一旦出場乗換駅」となった場合の長所短所は…



(メリット)

- ① 七隈線と貝塚線のアクセスが格段に向上する。つまり、現行の「天神・天神南」乗換えでは空港線から貝塚線への直通の本数が限られ、中洲川端駅始発の貝塚行き列車に乗り換えなければならないケースも多く不便である。「中洲川端・櫛田神社前」乗換え（約 550m 歩行）と「天神・天神南」乗換え（約 500m 歩行）では乗換え歩行距離は大差ないうえに、中洲川端駅は貝塚線始発駅なので列車本数が多くなり、途中での乗り継ぎの必要もなく、七隈線貝塚線間の利用者にとって非常にありがたい。

なお、「虎ノ門・虎ノ門ヒルズ」では歩行距離は、地上（一般道路）で約 400m、地下歩行者通路で約 450m であり、「中洲川端・櫛田神社前」乗換えと大差はない。

- ② 現在でも地下鉄博多駅のホームの慢性的な（空港や JR 新幹線、JR 鹿児島本線からの乗換客で溢れるような…）混雑状況があり、さらに七隈線接続により乗客の流入が倍増することで利便性はもとより安全性までも低下することを危惧している。「天神・天神南」に加え「中洲川端・櫛田神社前」の「一旦出場乗換駅」運用を行うことで、地下鉄博多駅への乗客集中がさらに分散され、利便性、安全性が確保できる。
- ③ これまで「天神・天神南」乗換え運用により天神地下街、大丸、三越、パルコなどの商圈が活性化されてきたところであるが、同様に「中洲川端・櫛田神社前」乗換え運用がなされると川端商店街、キャナルシティ、リパレイン、中洲飲食街など近隣の商圈の活性化が期待できる。

(デメリット)

- ① 「中洲川端・櫛田神社前」乗換えを可能とした場合、空港線の中洲川端駅博多駅間（1.7 km）と相対する七隈線の櫛田神社前駅博多間（0.7 km）のキロ程に 1.0 km と大差があるため、乗換可能路線の運賃計算方法（東京メトロ方式）に準拠し料金設定した場合に、運賃収入差損が発生するケースがあること。

ただし、常に全ての乗降ケースで差損が生じるのではなく、運賃収入差損が生じ得る全乗降駅組合せ 90 組のうち、実際に運賃収入差損が生じるのは 6 組（6.7%）のみに止まる。（別添資料の通り）

そこで、これを包括的に割り切って受容する必要が生じる。

- ② IC カード利用客の場合は、「一旦出場乗換」のため乗換駅で一旦出場する際にすべての自動改札機を利用できるので、乗換出場用自動改札機（緑色改札機）を通る必要はない。従って、IC カード利用客のためには中洲川端駅と櫛田神社前駅に「緑色改札機」を新設する必要はないので、高速道路のスマートインターチェンジ（ETC 搭載車専用）と同様の、「IC カード利用客専用」の「一旦出場乗換駅」として設備投資せずに運用を開始できる。

ただし、「中洲川端・櫛田神社前」乗換えの IC カード利用客の乗換え実績に基づいて乗換えの需要全体を推計し、必要度が高ければ切符利用客のために中洲川端駅と櫛田神社前駅に各 1 基の緑色改札機を設置することも想定しなければならない。

### 3. 旅客運賃の設定

別添の『東京メトロ営業のご案内』p.1に「普通旅客運賃の計算方法」が示されている通り、①「実際に乗車する経路に関わらず、発駅から着駅までの最短のキロ程により計算」するという割り切り方をするが、②「ただし、改札口をいったん出場する乗換駅では、発駅から乗換駅までの運賃を収受します」。「この場合、乗換駅までの運賃が着駅までの運賃を上回っている場合には、着駅までの運賃との差額はお返ししておりません」というキセル防止策を設けている。（仮に渡辺通から赤坂へ行く際、天神南駅で乗り過ごし櫛田神社前駅で「一旦出場乗換」するケースで、「渡辺通～天神南」と「天神～赤坂」の合計距離で購入した切符で櫛田神社前駅で一旦出場乗換しようとする時…「渡辺通～櫛田神社前」距離の区間料金が当初の料金よりも仮に高い場合には、精算して高い料金を払って一旦出場して乗り換えなければならない。そうすれば空港線に乗り換えて「中洲川端～赤坂」の乗車はできるが、当初料金との差額は返されない）。

この料金設定システムにより首都圏の巨大地下鉄ネットワークで多数の「一旦出場乗換駅」（東京メトロ 14 駅、都営地下鉄 28 駅）を設けても運賃運用が円滑に機能していることから、福岡市地下鉄でもこのシステムを適用することは可能だと考えられる。

（ただし、首都圏のケースと同様に、「実際に乗車する経路に関わらず…最短のキロ程」を適用するという合理的な割り切りが必要となるが…これには相応の経営判断と政治的決断を要する）。

以上

空港線料金逆転調べ  
(新七隈線一部利用)

from	to	km (直行-1.0)km 榊田乗換	km (直行-0.9)km 天神南乗換	km 空港線直行	km (直行+0.1)km 川端/天神南2回乗換
博多	天神	1.5	-	2.5	-
博多	赤坂	2.3	2.4	3.3	3.4
博多	大濠公園	3.4	3.5	4.4	4.5
博多	唐人町	4.2	4.3	5.2	5.3
博多	西新	5.4	5.5	6.4	6.5
博多	藤崎	6.5	6.6	7.5	7.6
博多	室見	7.3	7.4	8.3	8.4
博多	姪浜	8.8	8.9	9.8	9.9

from	to	榊田乗換	天神南乗換	km 空港線直行	km 川端/天神南2回乗換
東比恵	天神	2.7	-	3.7	-
東比恵	赤坂	3.5	3.6	4.5	4.6
東比恵	大濠公園	4.6	4.7	5.6	5.7
東比恵	唐人町	5.4	5.5	6.4	6.5
東比恵	西新	6.6	6.7	7.6	7.7
東比恵	藤崎	7.7	7.8	8.7	8.8
東比恵	室見	8.5	8.6	9.5	9.6
東比恵	姪浜	10.0	10.1	11.0	11.1

from	to	榊田乗換	天神南乗換	km 空港線直行	km 川端/天神南2回乗換
空港	天神	4.8	-	5.8	-
空港	赤坂	5.6	5.7	6.6	6.7
空港	大濠公園	6.7	6.8	7.7	7.8
空港	唐人町	7.5	7.6	8.5	8.6
空港	西新	8.7	8.8	9.7	9.8
空港	藤崎	9.8	9.9	10.8	10.9
空港	室見	10.6	10.7	11.6	11.7
空港	姪浜	12.1	12.2	13.1	13.2

上記の一覧表と下記料金表より

	差損(円)
博多～赤坂	50
博多～藤崎	40
東比恵～天神	50
東比恵～西新	40
空港～大濠公園	40
空港～室見	40

運賃収入差損が生じ得る全乗降組合せ90組のうち、上記6組(6.7%)のみ差損が発生。(4組40円、2組50円)、(区間制運賃設定のため金額帯が階段状なので、差額発生は限定的となっている)。更に、上記6組では利用客数の少ない区間が多く、差損総額は許容範囲内かと思料される。(既存路線で各駅間旅客数実績の全数に占める上記6組の割合は別途確認されたい)。七隈線で「一旦出場乗換え」利用すると却って約1km遠距離となり運賃収入差損は殆ど生じない。(唯一、博多茶山間の1組だけ天神南、中洲の2回乗換すると0.1km近くなり40円安くなるが、実生活ではその様な利用者は稀有だと思われる)。故に、「一旦出場乗換制」による利便性・安全性向上のメリットと運賃収入差損のデメリットを総合的に勘案し、「天神・天神南」に加え「中洲川端・榊田神社前」の「一旦出場乗換」制を設けて、包括的に差損額を許容し乗客利便性を優先する「東京メトロ方式の料金設定」の適用を提言する。

(参考)福岡市地下鉄料金設定表

区	km	円
1	0.1～3.0	210
2	3.1～7.0	260
3	7.1～11.0	300
4	11.1～15.0	340
5	15.1～19.0	360
6	19.1～20.0	380

(検討参考資料)

・赤坂から博多間で乗換により生ずるキロ程の差

「キロ程」

赤坂(0.8km)天神(0.8km)中洲川端(1.7km)博多  
天神南(0.9km)櫛田神社前(0.7km)博多

赤坂から『天神乗換』し七隈線で博多へ行く場合  $(0.8+0.9+0.7) \text{ km} = 2.4 \text{ km}$   
直行では  $(0.8+0.8+1.7) \text{ km} = 3.3 \text{ km}$   
つまり乗換えて行くと『0.9km』の距離短縮 ←  $(2.4-3.3) \text{ km}$

赤坂から『中洲川端乗換』し七隈線で博多へ行く場合  $(0.8+0.8+0.7) \text{ km} = 2.3 \text{ km}$   
直行では  $(0.8+0.8+1.7) \text{ km} = 3.3$   
つまり乗換えて行くと『1.0km』の距離短縮 ←  $(2.3-3.3) \text{ km}$

赤坂から『天神乗換』し、七隈線で更に『櫛田神社前乗換』し、空港線で博多へ行く場合  
 $(0.8+0.9+1.7) \text{ km} = 3.4 \text{ km}$   
直行では  $(0.8+0.8+1.7) \text{ km} = 3.3$   
つまり乗換で『0.1km』の距離延長 ←  $(3.4-3.3) \text{ km}$

・新七隈線料金逆転発生調べ(別表)について

別表の通り、博多駅以东から新七隈線利用の場合は、「一旦出場乗換」とすると却って運賃が高くなる。  
(全乗降駅組合せ186組で唯一、博多～茶山間で2回乗換する場合にだけ  
運賃収入差損が生じ得るが、実生活で2回乗換えは非常に稀有なケースと考えられる)。

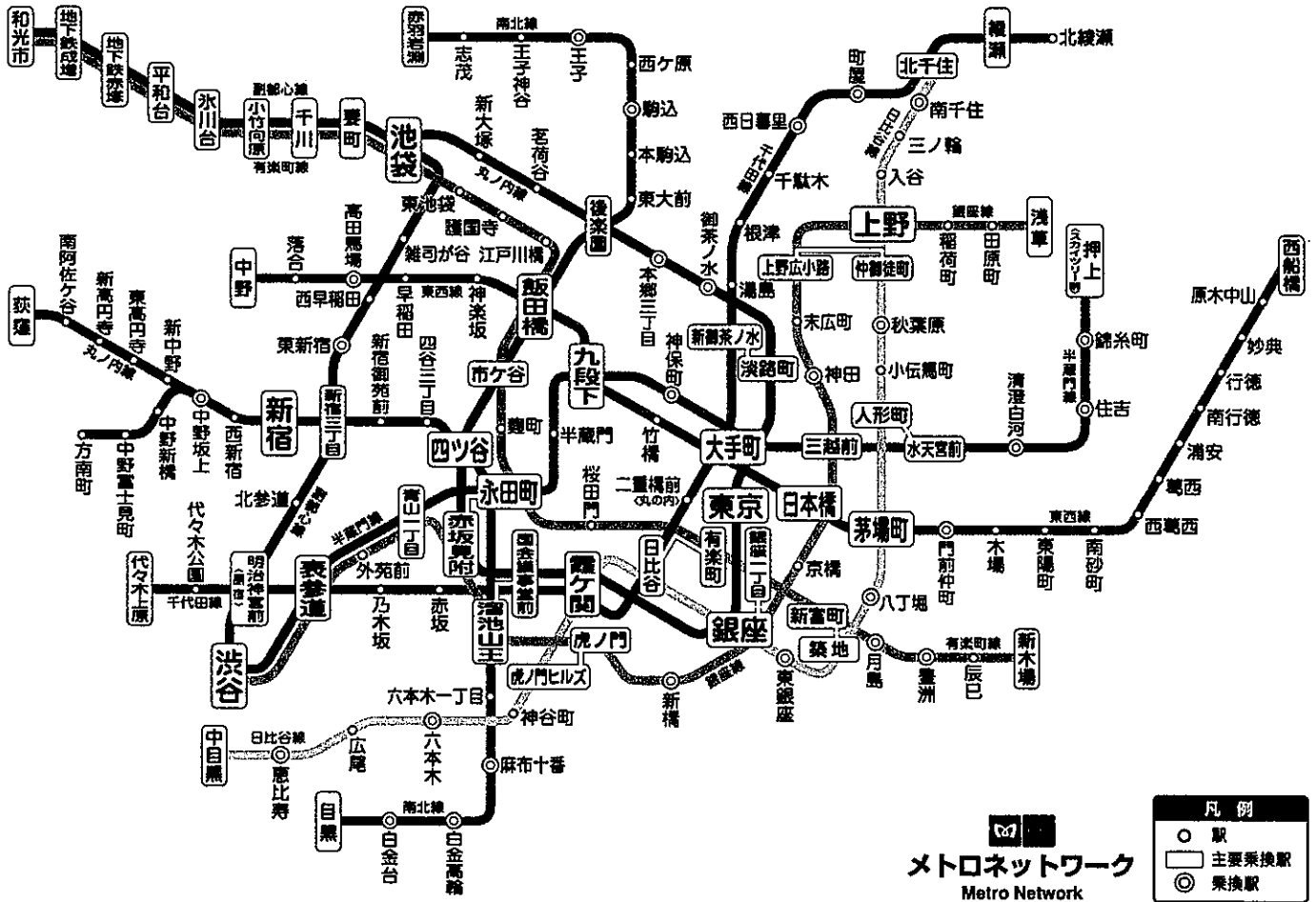
新七隈線料金逆転調べ  
(一部空港線利用)

from	to	km (直通-0.1)km 橿田/天神2回乗換	km 新規開通 空港線直通	km (直通+0.9)km 空港線「天神乗換」	km (直通+1.0)km 空港線「川端乗換」
博多	天神南	-	1.6	-	2.6
博多	渡辺通	2.2	2.3	3.2	3.3
博多	薬院	2.7	2.8	3.7	3.8
博多	薬院大通	3.3	3.4	4.3	4.4
博多	桜坂	4.3	4.4	5.3	5.4
博多	六本松	5.2	5.3	6.2	6.3
博多	別府	6.0	6.1	7.0	7.1
博多	茶山	7.0	7.1	8.0	8.1
博多	金山	7.8	7.9	8.8	8.9
博多	七隈	8.6	8.7	9.6	9.7
博多	福大前	9.2	9.3	10.2	10.3
博多	梅林	10.1	10.2	11.1	11.2
博多	野芥	10.9	11.0	11.9	12.0
博多	加茂	11.8	11.9	12.8	12.9
博多	次郎丸	12.5	12.6	13.5	13.6
博多	橋本	13.5	13.6	14.5	14.6

from	to	橿田/天神2回乗換	空港線直通	空港線「天神乗換」	空港線「川端乗換」
東比恵	天神南	-	2.8	-	3.8
東比恵	渡辺通	3.4	3.5	4.4	4.5
東比恵	薬院	3.9	4.0	4.9	5.0
東比恵	薬院大通	4.5	4.6	5.5	5.6
東比恵	桜坂	5.5	5.6	6.5	6.6
東比恵	六本松	6.4	6.5	7.4	7.5
東比恵	別府	7.2	7.3	8.2	8.3
東比恵	茶山	8.2	8.3	9.2	9.3
東比恵	金山	9.0	9.1	10.0	10.1
東比恵	七隈	9.8	9.9	10.8	10.9
東比恵	福大前	10.4	10.5	11.4	11.5
東比恵	梅林	11.3	11.4	12.3	12.4
東比恵	野芥	12.1	12.2	13.1	13.2
東比恵	加茂	13.0	13.1	14.0	14.1
東比恵	次郎丸	13.7	13.8	14.7	14.8
東比恵	橋本	14.7	14.8	15.7	15.8

from	to	橿田/天神2回乗換	空港線直通	空港線「天神乗換」	空港線「川端乗換」
空港	天神南	-	4.9	5.8	5.9
空港	渡辺通	5.5	5.6	6.5	6.6
空港	薬院	6.0	6.1	7.0	7.1
空港	薬院大通	6.6	6.7	7.6	7.7
空港	桜坂	7.6	7.7	8.6	8.7
空港	六本松	8.5	8.6	9.5	9.6
空港	別府	9.3	9.4	10.3	10.4
空港	茶山	10.3	10.4	11.3	11.4
空港	金山	11.1	11.2	12.1	12.2
空港	七隈	11.9	12.0	12.9	13.0
空港	福大前	12.5	12.6	13.5	13.6
空港	梅林	13.4	13.5	14.4	14.5
空港	野芥	14.2	14.3	15.2	15.3
空港	加茂	15.1	15.2	16.1	16.2
空港	次郎丸	15.8	15.9	16.8	16.9
空港	橋本	16.8	16.9	17.8	17.9

# 営業のご案内



## 索引

## CONTENTS

- |  |   |                                   |      |
|--|---|-----------------------------------|------|
| 1 東京メトロの路線.....                                  | ① | 16 乗車券・特急券・指定券の払戻しの取扱い.....       | ⑫    |
| 2 旅客運賃.....                                      | ① | 17 乗車券・特急券・指定券を汚損・損傷した場合の取扱い..... | ⑬    |
| 3 特急料金.....                                      | ① | 18 車内への無料手回り品と持込禁止について.....       | ⑬    |
| 4 指定料金.....                                      | ② | 19 都営地下鉄線キロ程表.....                | ⑭    |
| 5 乗車券の発売.....                                    | ② | 20 お忘れ物のご案内.....                  | ⑮    |
| 6 特急券の発売.....                                    | ④ | 21 東京メトロお客様センターのご案内.....          | ⑯    |
| 7 指定券の発売.....                                    | ⑤ | 22 きっぷうりばに掲出する運賃表のご案内.....        | ⑯    |
| 8 ICカードのご利用方法.....                               | ⑤ | 23 定期券うりばのご案内.....                | ⑰    |
| 9 乗換方法のご案内.....                                  | ⑥ | ☆ 車内に持ち込めない危険物のご案内.....           | ⑱    |
| 10 SFメトロカード(パスネット)等の取扱い.....                     | ⑦ | ☆ 定期券Web予約サービスのご案内.....           | ⑲    |
| 11 一部の区間に適用となる旅客運賃.....                          | ⑧ | ☆ 定期券購入のご案内.....                  | ⑳    |
| 12 他の鉄道線に連絡する乗車券の発売.....                         | ⑨ | ☆ メトポ(メトロポイントクラブ)のご案内.....        | ㉒    |
| 13 東京メトロ線と都営地下鉄線の連絡特殊割引旅客運賃.....                 | ⑩ | ☆ 振替輸送のご案内.....                   | うら表紙 |
| 14 おからだの不自由なお客様(身体障がい者・知的障がい者)とその介護者の割引旅客運賃..... | ⑪ |                                   |      |
| 15 乗車券・特急券・指定券の乗車区間変更の取扱い.....                   | ⑪ |                                   |      |



## 1 東京メトロの路線

路線は以下の9路線です。

路線名	区 間	営業キロ (km)
銀座線	浅草・渋谷	14.2
丸ノ内線	池袋・荻窪	24.2
	中野坂上・方南町	3.2
日比谷線	北千住・中目黒	20.3
東西線	中野・西船橋	30.8
千代田線	北綾瀬・代々木上原	24.0
有楽町線	和光市・新木場	28.3
半蔵門線	渋谷・押上	16.8
南北線	目黒・赤羽岩淵	21.3
副都心線	小竹向原・渋谷	11.9

※ 副都心線の走行区間は和光市・渋谷間20.2kmとなります。

## 2 旅客運賃

旅客運賃は、ご乗車になる区間のキロ程によって計算します。なお、計算の方法は乗車券の種類によって異なります。

### ○普通旅客運賃

きっぷを購入してご乗車になる場合は10円単位で、ICカードでご乗車になる場合※は1円単位で計算します。

キロ程 (km)	きっぷを購入してご乗車 (10円単位)	ICカードでご乗車 (1円単位)
1～6	170円	168円
7～11	200円	199円
12～19	250円	242円
20～27	290円	283円
28～40	320円	314円

※ 「ICカードでご乗車になる場合」とは、1枚のICカードで自動改札機を入出場する場合があります。

### ○普通旅客運賃の計算方法

実際にご乗車になる経路に関わらず、発駅から着駅までの最短のキロ程により計算しています。ただし、改札口をいったん出場する乗換駅では、発駅から乗換駅までの運賃を収受します。この場合、乗換駅までの運賃が着駅までの運賃を上回っている場合には、着駅までの運賃との差額はお返ししていません。

### ○旅客運賃の年齢区分

区分	年 齢	運 賃
大人	12歳以上	大人運賃。ただし、13歳未満の小学生は、小児運賃を適用します。
小児	6歳以上 12歳未満	小児運賃。(大人運賃の半額です。10円未満の端数は切り上げて10円単位とします。ICカードでご乗車になる場合は、1円未満の端数は切り捨てて1円単位とします。)ただし、6歳で小学校入学前の場合は、幼児とします。
幼児	1歳以上 6歳未満	大人又は小児1人につき2人まで無賃となりますが、3人目からは小児運賃を適用します。また、幼児が単独で乗車する場合や団体として乗車する場合は、小児運賃を適用します。
乳児	1歳未満	無賃。

ただし、幼児または乳児が特急券・指定券を購入して特急列車・座席指定列車に乗車する場合には、乗車区間の小児乗車券が必要です。

## 3 特急料金

特急料金は、ご乗車になる区間のキロ程にかかわらず、東京メトロ線内均一です。ただし、有効区間が東京メトロ線のみの特急券は発売していません。

### ○特急料金の年齢区分

旅客運賃の年齢区分と同様です。ただし、幼児または乳児が特急列車に乗車の際に、座席が必要となる場合には、小児特急券が必要です。

●自動改札機から入出場するとき(1円単位)

ICカードに運賃相当額をチャージしてあれば自動改札機にタッチすることで入出場できます。(入場時に初乗り運賃は差し引きません。)入場した駅から出場する駅までの運賃は、出場時にSF残額から差し引きます。

なお、小児(小児用記名ICカードおよび小児用IC定期券をご利用の場合を除きます。)のお客様、複数人数でご利用のお客様、ICカードで利用できる社局以外へ乗越しをされるお客様は券売機で乗車券をお求めください。

●乗車券を購入するとき(10円単位)

IC対応券売機できっぷ、回数券、東京メトロ24時間券(当日券磁気券、ICカード乗車券(PASMO))、東京メトロ・都営地下鉄共通一日券(当日券磁気券、ICカード乗車券(PASMO))、東京フリーきっぷ(磁気券、ICカード乗車券(PASMO))をご購入いただけます。

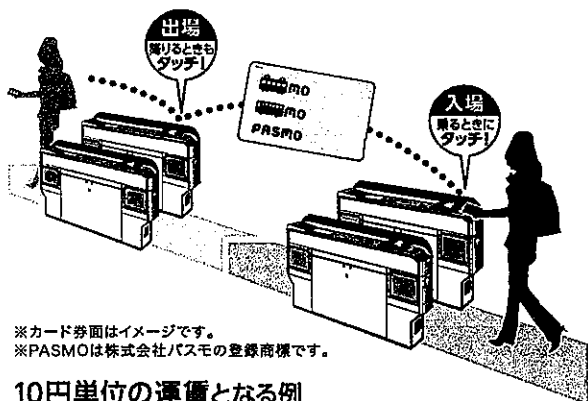
●乗越しの運賃を精算するとき(10円単位)

きっぷ・回数券・磁気定期券で乗越しをしたときの不足運賃の精算にご利用いただけます。ただし、ICカードに定期券が含まれていない場合および入場状態でない場合に限りです。

ICカードでご乗車いただく場合の運賃について

東京メトロ線では、1枚のICカードで自動改札機を入出場する場合、1円単位の運賃でご乗車いただけます。

**!** 乗るときにタッチしたICカードで降りるときもタッチしていただくと、1円単位の運賃でご乗車いただけます。



※カード券面はイメージです。  
※PASMOは株式会社/パスモの登録商標です。

10円単位の運賃となる例

- きっぷ・回数券等を購入する場合(ICカードで購入する場合を含みます。)
- 定期券を購入する場合
- きっぷ・回数券・磁気定期券等で乗車し、のりこし精算する場合など

9 乗換方法のご案内

改札口をいったん出場する乗換駅では、ご注意ください。

●改札口をいったん出場する乗換駅で東京メトロ線へ乗り換えるとき

乗車券の種類	乗換方法
きっぷ 回数券	乗り換える駅までの運賃が足りており、オレンジ色の改札機を利用し、60分以内に乗り換えるお客様に限り、引き続きご利用いただけます。
ICカード	乗り換える駅までの運賃が足りており、60分以内に乗り換えるお客様に限り、引き続きご利用いただけます。

※乗り換えの時間が60分を超えますと、次の入場の際に、新たに運賃をいただきますので、ご注意ください。

○改札口をいったん出場する東京メトロ線の乗換駅

乗換駅	路線名
上野	銀座線と日比谷線
三越前	銀座線と半蔵門線
大手町	丸ノ内線と東西線・千代田線・半蔵門線
	東西線と丸ノ内線・千代田線・半蔵門線
	千代田線と丸ノ内線・東西線・半蔵門線
	半蔵門線と丸ノ内線・東西線・千代田線
池袋	丸ノ内線と副都心線
	丸ノ内線・副都心線と有楽町線
飯田橋	東西線と有楽町線・南北線
日比谷・有楽町	日比谷線・千代田線と有楽町線
淡路町・新御茶ノ水	丸ノ内線と千代田線
上野広小路・仲御徒町	銀座線と日比谷線
渋谷	銀座線と副都心線
新宿三丁目	丸ノ内線と副都心線
人形町・水天宮前	日比谷線と半蔵門線
築地・新富町	日比谷線と有楽町線
銀座・銀座一丁目	銀座線・丸ノ内線・日比谷線と有楽町線
虎ノ門・虎ノ門ヒルズ	銀座線と日比谷線

●改札口をいったん出場する乗換駅で都営地下鉄線・他の私鉄線へ乗り換えるとき

乗車券の種類	乗換方法
ICカード	東京メトロ線から都営地下鉄線および割引運賃が適用となる他の私鉄線に乗り換える場合に、乗り換える駅までの運賃が足りており、60分以内に乗り換えるお客様に限り引き続きご利用いただけます。

※乗り換えの時間が60分を超えますと、次の入場の際に、割引運賃が適用されませんので、ご注意ください。

○改札口をいったん出場する都営地下鉄線の乗換駅

浅草、日本橋、新橋、新宿三丁目、大手町、淡路町・新御茶ノ水と小川町、人形町、水天宮前と人形町、東銀座、有楽町・日比谷と日比谷、神保町、市ヶ谷、中野坂上、新宿と新宿西口、飯田橋、後楽園と春日、本郷三丁目、上野広小路・仲御徒町と上野御徒町、門前仲町、月島、麻布十番、六本木、青山一丁目、清澄白河、住吉、押上、東新宿、秋葉原と岩本町

※他の私鉄線との乗継割引区間内において改札口をいったん出場する乗換駅は駅係員におたずねください。

●IC定期券で東京メトロ線または都営地下鉄線へ乗り換えるとき

東京メトロ線を含まない他社線区間のみのIC定期券で「改札口をいったん出場する東京メトロ線の乗換駅」または「改札口をいったん出場する都営地下鉄線との乗換駅」において、東京メトロ線または都営地下鉄線へお乗換えされる場合は、お乗換えの際に精算機でご利用の経路をご確認ください。

東京メトロ線を含まない他社線IC定期券から東京メトロ線または都営地下鉄線の乗換駅で乗換えされる場合は精算機をご利用ください。

- ① IC定期券をお入れください。
- ② 経路確認のボタンにふれて、経路をご確認ください。
- ③ ご利用経路が確定されましたので、自動改札機をご利用ください。

例) 東急線内から乗車し、東急目黒線経由で東京メトロ線・都営地下鉄線へ乗換える場合

■のりつぎをされる方は「経路確認」にふれてください

経路確認

ご利用の経路にふれてください

東急線より 渋谷      東急東横線より 中目黒      東急目黒線より 目黒

目黒経由となりました  
ICカードで自動改札をご利用ください

(イメージ)

10 SFメトロカード(パスネット)等の取扱い

このたび、永らくご愛顧いただいております「メトロカード」「NSメトロカード」「SFメトロカード(パスネット含む)」につきましては、2018年1月31日をもって払い戻しを含むすべてのお取り扱いを終了いたしました。